

第 49 回全日本教職員バドミントン選手権大会要項

1. 主催 財団法人日本バドミントン協会 日本教職員バドミントン連盟
2. 主管 鹿児島県バドミントン協会 鹿児島県教職員バドミントン連盟
3. 後援 文部科学省(予定) 鹿児島県 鹿児島県教育委員会 財団法人鹿児島県体育協会 薩摩川内市 薩摩川内市教育委員会 薩摩川内市体育協会
4. 期 日
 - ・研修会 平成 22 年 8 月 4 日(水) 午後 1 時 30 分～
 - ・代表者会議 平成 22 年 8 月 4 日(水) 午後 3 時～
 - ・総 会 平成 22 年 8 月 4 日(水) 午後 4 時～
 - ・開 会 式 平成 22 年 8 月 4 日(水) 午後 5 時～会場 『太陽パレス』
〒895-0023 薩摩川内市横馬場町 2-10 TEL 0996-20-2111
- ・競 技 平成 22 年 8 月 5 日(木)～8 日(日)までの 4 日間
5. 開催地 鹿児島県薩摩川内市
6. 会 場 平成 22 年 8 月 5 日(木)～8 日(日) サンアリーナせんだい
〒895-0077 鹿児島県薩摩川内市運動公園町 3030 番地 TEL 0996-25-8282
7. 種 目 団体戦： 男子・女子・男子成壮年の 3 種目の都道府県対抗とする。
ただし、都道府県から各種目 1 チームとする。なお、開催県は 2 チームまで参加できる。
個人戦： 一般の部(男子・女子の各単複)
年齢別の部
(男子 10 種目 30 歳以上・40 歳以上・50 歳以上・60 歳以上・65 歳以上の各単複)
(女子 4 種目 30 歳以上・40 歳以上の各単複)
なお、男子 70 歳以上単複、女子 50 歳以上単複をエキシビジョンで行う。
また、都道府県からの参加制限は行わない。
8. 競技規則 平成 22 年度(財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
9. 競技方法
 - (1) 団体戦・個人戦ともトーナメントとし、3 位決定戦は行わない。
 - (2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複 1・単 2 を持って構成し、試合順序は複一単一単とする。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は 1 試合とする。
 - (3) 男子成壮年の団体戦は、50 歳以上・40 歳以上・30 歳以上の複 3 を持って構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は 1 試合とする。
1 回戦は、50 歳以上—40 歳以上—30 歳以上の順
2 回戦は、40 歳以上—30 歳以上—50 歳以上の順
3 回戦は、30 歳以上—50 歳以上—40 歳以上の順
以下順次繰り上げて行う。
 - (4) 団体戦は初回戦のみ 3 試合を行うが、その後はすべて 2 試合先取で打ち切りとする。
(勝敗決定後はメンバーチェンジ可とする。)
10. 団体構成
 - (1) 男子・女子の 1 チームは、監督・コーチ・マネージャ各 1 名、選手 4～6 名とする。
 - (2) 男子成壮年の 1 チームは、監督・コーチ・マネージャ各 1 名、選手 6～9 名とする。
 - (3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、監督・コーチ・マネージャのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。
 - (4) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加は認めない。他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日までに参加資格の全項目に該当する者に限る。なお、上の代表者会議以外では認めない。
11. 使用用器具 (財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び同平成 22 年度第 1 種検定合格水鳥球を使用する。
使用シャトル「銘柄」ヨネックス・トーナメント、ゴーセン・フェザーGF10 ゴールド、ミズノ・SKYXCROSS EX、モア・ウルトラセレクト、クンプー・マッチポイントエアロ 99、ウィルソン・トップライン 100

12. 参加資格 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。
「各都道府県を通じて(財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」
(2) 年齢制限は、平成22年度4月2日における満年齢をもってする。
(3) 個人戦の複は、同一都道府県であること。
(4) 個人戦の種目では、2つ以上の年代にまたがって出場することはできない。
ただし、特例として60歳以上男子単または65歳以上男子単に出場する選手が別の年代の複に出場することは可能である。
13. 参加料 (1) 団体1チーム25,000円、個人は1人1種目4,000円とする。
(2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規定により、表彰積立金として1人1,000円を申込と同時に納入すること。
(3) 保険料として1人100円を申込と同時に納入すること。
14. 申込締切 平成22年6月17日(木)までとし、正・副それぞれ下記宛先に必着のこと。
※6月17日以降は、申込を受け付けません。
15. 申込先 (1) 正一 〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2-12-88 上田 敏之 気付
日本教職員バドミントン連盟事務局 宛
(2) 副一 〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡5232 薩南工業高等学校内
第49回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 平岡 旭洋 宛
(3) 控一 各都道府県バドミントン協会
16. 申込方法 (1) 所定の申込用紙にて都道府県協会ごと一括し、郵送(書留)または持参する。
注意1: 個人種目の申込用紙の記入は、選手の都道府県ランキング順にする。
注意2: 申込用紙は各種目別1部を送付する。必要事項記入後、必要枚数を複写し、
正・副・控欄に○をし、申し込むこと。
(2) 申込の際、「参加料」「表彰積立金」「保険料」を一括して、下記の送付先に振込み、
振込用紙の写しを添付すること。
※振込みのない申込は受け付けません。
振込先: 鹿児島銀行(金融機関コード:0185)知覧支店(店番:260)
普通預金 口座番号: 326529
全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 代表 平岡 旭洋
17. 服装 (1) 試合で色付着衣を使用する場合は、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
(2) 背面中央には、漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを、横30cm、
縦15cmの範囲に明示する。
18. 表彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、(財)日本バドミントン協会金メダル、
副賞を授与する。
ただし、男子70歳以上単複、女子50歳以上単複の優勝者に対する優勝杯(持ち回り)、
(財)日本バドミントン協会金メダルは除く。
(2) 各種目2位・3位には賞状・メダルを授与する。
(3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。
1位に、文部科学大臣杯(持ち回り)・および 楯(持ち回り)・賞状を授与する。
2位から4位に、楯(持ち回り)・賞状を授与する。
5位から10位に賞状を授与する。
19. 大会事務局 〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡5232 薩南工業高等学校内
第49回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 平岡 旭洋
TEL 0993-83-2214 FAX 0993-83-2215 携帯 090-7465-9632
20. 宿泊 別紙宿泊要項による。
21. 備考 (1) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目2位以内に
ランクされた者には、平成22年度全日本総合選手権大会への出場権が与えられる。
また、3位にランクされた者には、同大会の予選への出場権が与えられる。
(2) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。

- (3) 本大会の詳細・速報等を、下記ホームページに随時掲載します。
日本教職員バドミントン連盟ホームページ <http://www.jef-badminton.jp/>
鹿児島県バドミントン協会ホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/k-bad/>
- (4) 組合せは、7月10日(土)に開催地で行う予定です。
- (5) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (6) (財)日本バドミントン協会環境委員からのお願い
- ① 開催地のゴミの分別収集にご協力下さい。
 - ② 宿泊先の部屋から出るときには、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。
 - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。